

## 学校行事参加型+講演会型+在宅取組型(中学校)

学校名等	下呂市立竹原中学校
実施日時	・講演会:令和5年1月20日 ・在宅取組:1月20日~2月9日
会場	各教室および各家庭
参加人数	75名
学習課題(分野)	家族の大切さ 思いやり
運営者の願い	テーマ:『みんなで家庭教育! 親子関係を見つめよう』 思春期ならではの子育ての悩みや不安等について共に考えながら、子育ての肯定感を高めることを目指します。子どもたちの心身の健やかな成長と日頃のコミュニケーション、そして親子の絆を育むことを願い、家庭教育を取り組んでいきたいと思ひます。

## 学習の内容

## &lt;取組の流れ&gt;

- ① 冬休み:関係者(学校・保護者)と家庭教育推進専門職との打ち合わせを実施。
- ② 当日:学校行事に合わせて講演会を実施。
- ③ 後日:講演会の内容を活かした在宅取組。
- ④ 2月末:講演会と在宅取組の内容をPTA担当委員会にてまとめ、配布。

## &lt;取組の方法&gt;

- ① コロナ禍に配慮し、3つの教室に分けて講演会を開催(1教室は会場、2教室はWeb開催)
- ② 講演会后、全保護者対象に講演会の内容を活かした在宅取組を実践。(みんなで家庭教育3 輝きみつけカードを活用)
- ③ 講演会と在宅取組の内容を委員会だよりにて周知。

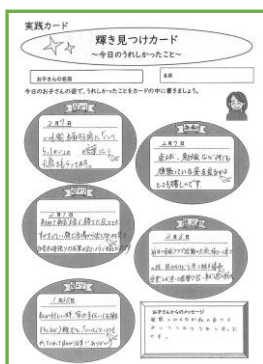


## &lt;保護者の感想&gt;

・改めて子育てについて「楽しんでやろう」という気持ちになりました。上の子は二十歳を超え、末っ子はこれから小学校1年生です。先が長いので少し気持ちが疲れていましたが、元気をもらいました。笑顔でがんばれそうです!



## &lt;講演会&gt;



## &lt;家族の取組後の感想&gt;

## ◇お子さんの姿で、うれしかったこと

- ・毎朝、出勤する前にあなたの「行ってらっしゃい」の言葉に元気をもらっています。
- ・お弁当の中身が完食で「美味しかったよ」と言ってくれたことが嬉しかったです。
- ・私にとって何気ない日常の中であなたと過ごす時間や会話が癒しです。

## &lt;在宅取組&gt;

## ◇お子さんからのメッセージ

- ・家族のみんな(父母、祖父母)が私の良さを書いてくれて、嬉しかった。
- ・こんなふうに使われていることが分かったので、続けられるように頑張っていきたい。
- ・書いてもらったことがすごく嬉しかった。書いてもらっただけにせず、続けていこうと思う。
- ・勉強をこれからもがんばります! 親孝行をいつかするからね。

講演会の学びや気付きを  
在宅取組に活かす

- ◎講演の視聴にとどまらず、講演から学んだことを、それぞれの家庭に合わせて取り組んでいます。
- ◎講演会と在宅取組の様子や学びを委員会だよりにまとめ、家庭教育に関わる情報を全保護者に発信し共有しています。



## 家庭教育プログラム「みんなで子育て3」を有効に活用

- ◎案内文書に県の情報冊子にある資料や実践カードを有効に活用した在宅取組を紹介し、誰もが取り組みやすいように工夫されています。

- ・参考:みんなで子育て3 NO.13 反抗期「反抗期は自立をめざすあらわれ」

「わが家の約束」運動  
の取組

- ◎全家庭で県の資料を活用し、「約束づくり」「カードに記録」「親子の会話」の3つを大切に、親子(家族)の取組を楽しく進めています。